

谷津を楽しむ  
鈴身川コース

鈴身川沿いの低地には水田が、低地から台地にかけては斜面林が、台地には畑や果樹園などが広がり、多様な環境が詰まった谷津のコースです。船橋市の中でも特にたくさんの種類の生き物に出会えます。

オオシオカラトンボ

春から秋にかけて水田やため池の周りなどで見られるトンボです。シオカラトンボとよく似ていますが、翅の付け根が黒褐色であるなどがオオシオカラトンボの特徴です。



3 エノキと道祖神



田畑や梨園などの開けた風景が広がります。この一角には、旅程の目安や木陰で休息が取れるように大きなエノキが「里塚」として植えられており、その前には路傍の神様である道祖神が祀られています。周辺の畑ではヒバリやホオジロが見られます。

- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・動植物を大切にしましょう。
- ・田畑の周辺や社寺等の敷地に立ち入る場合は、施設や他の利用者に迷惑をかけないようにしましょう。
- ・ヘビやハチに注意しましょう。



トウキョウダルマガエル

水田や湿地で見られるカエルです。すんぐりした体つきで、体緑色～茶色の色合いです。背中に黒く丸い点があります。春から初夏にかけて水田などに産卵します。「ウゲゲ、ウゲゲ…」と鳴きます。



オオヨシキリ

谷津田のヨシ原でよく見られる鳥です。ヨシにまぎれて姿は見つけにくいですが、春から初夏にはヨシの上で「ギョギョシ、ギョギョシ」とにぎやかに鳴きながら、なわばりをアピールします。



マルタニシ

水田や水路で見られる淡水性の巻貝です。泥や水生植物に付着している微小生物を餌とします。殻の巻きは6層で丸みを帯びた形状です。



4 こうさいがわ 高才川緑地公園



コサギなどの水鳥が見られます。

谷津地形の高台に位置する公園で、斜面 上段の遊具広場からは、のどかな田園風景を一望できます。目の前の調整池では、カワウ、コガモ、

3~6 鈴身川沿いの道



鈴身川沿いの道を歩くと、川沿いに水田が、両側の斜面に林が広がる谷津の景観が見られます。水田や周辺の用水路では、オオシオカラトンボなどのトンボの仲間や、トウキョウダルマガエル、ニホンアカガエル、ヒガシニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエルなどのカエルの仲間、カルガモやカワセミなどの水鳥が見られます。

カワヂシャ

水辺や湿った場所に生える湿生植物です。高さは30-60cm程度で、青紫色の小さな花を咲かせます。開花時期は5~7月。葉がギザギザとしているのが特徴です。



コース 全長 5.3km

- 1 住友大阪セメント研究所・東京学館バス停 800m
- 2 高才川源流（梨畑の先に下り坂あり） 1000m
- 3 エノキと道祖神 550m
- 4 高才川緑地公園 450m
- 5 鈴身神社 800m
- 6 鈴身川上流 1700m
- 7 セコメディック病院バス停